

NEW TOPICS 01

新たな酪農の可能性を広げよう

設立10周年記念式典

平成21年5月21日、東京の如水会館で、設立10周年記念式典が、会員酪農家や生産者団体、農林水産省、農畜産業振興機構など関係者約150人が出席して盛大に開催されました。

廣瀬文彦会長は主催者あいさつで、「設立当時は129戸だった会員酪農家が296戸まで増えた。会員の数だけ酪農への思い入れや歴史がある。その多様性を財産と考え、新たな酪農の可能性を広

げていきたい」と式辞を述べました。

続いて「酪農と歩んだ私の歴史」と題して、岡田秀子さん、佐久間純一さん、鳩野トミ子さんの3人の酪農家が、それぞれ酪農への思いを発表しました。

また、地域交流牧場全国連絡会創設当時の功労者として、同連絡会初代会長の横尾文三さんと中央酪農会議元副会長の西原高一さんを表彰しました。

最後に、藤田毅副会長が、「つなごう牛・人・未来〜もっと知ってほしい私たち牧場のこと〜」を行動ビジョンアピールとして宣言し、採択されました。

第2部として、北京五輪レスリング代表選手で、福岡県の酪農家が実家である池松和彦さんによる記念講演が行われました。

その後の記念パーティーは大いに盛り上がり、参加者同士の交流が盛んに行われました。



式次第

■式辞
地域交流牧場全国連絡会 会長 廣瀬文彦

■酪農と歩んだ私の歴史
岡田牧場 岡田秀子
南蔵王不忘高原牧場 佐久間純一
鳩野牧場 鳩野トミ子

■功労者表彰式
受賞者
地域交流牧場全国連絡会 初代会長 横尾文三
社団法人 中央酪農会議 元副会長 西原高一

表彰者
地域交流牧場全国連絡会 会長 廣瀬文彦

■来賓祝辞
農林水産省 生産局畜産部 牛乳製品課 課長 大杉武博
独立行政法人 農畜産業振興機構 酪農乳業部 部長 野村俊夫
社団法人 中央酪農会議 専務理事 門谷廣茂

■来賓者紹介
農林水産省 生産局畜産部 畜産企画課 課長補佐 関川寛己
社団法人 日本酪農乳業協会 会長 本田浩次
酪農教育ファーム推進委員会 委員長 羽豆成二

■交牧連の行動ビジョンアピール宣言の採択
地域交流牧場全国連絡会 副会長 藤田毅

■記念講演
池松和彦
〜テーマ〜「池松牧場とオリンピック」

※敬称略



02 NEW TOPICS 新・旧役員紹介

平成21年度 地域交流牧場全国連絡会役員および担当について下記の通り決定しましたので、お知らせします。

1.理事(三役)

役職	氏名	牧場名(都道府県)	備考
会長	藤田 毅	フジタファーム(新潟)	
副会長	吉田 恭寛	吉田牧場 牧場のログハウス「ちちぶ路」(埼玉)	
	広野 正則	広野牧場(香川)	
監事	花房 享一郎	フラワーステーション花房牧場(兵庫)	
	前田 浩史	(社)中央酪農会議 事務局長(学識経験者)	

2.理事(部会担当別)

部会名	氏名	牧場名(都道府県)	備考
交流部会	村上 隆彦	むらかみ牧場(北海道)	部会長、新任
	清水 ほづみ	清水牧場(愛知)	新任
	吉村 信子	吉村牧場ミルクファーム(福岡)	新任
製造部会	関口 健	関口牧場(神奈川)	部会長
	清野 映子	セイランドファーム(北海道)	
	高宮 晴彦	くずまき高原牧場(岩手)	
広報部会	中島 構治	(有)ナカシマファーム(佐賀)	部会長、新任
	山川 喜市	山川牧場蔵王マウンテンファーム(山形)	
	西田 敦子	全国退職女性校長会役員(学識経験者)	

3.退任理事

氏名	牧場名(都道府県)	備考
廣瀬 文彦	リパティヒル廣瀬牧場(北海道)	会長退任
鈴木 トモ子	山の牧場(鹿児島)	副会長退任
伊藤 立	デイリーパラダイス(愛知)	理事退任
中西 廣	中西牧場(宮崎)	理事退任



04 NEW TOPICS 「牛乳の日」& 「牛乳月間」をご存じですか？



「牛乳の日って何だろう?」と思われる方も多いと思いますが、「牛乳の日」は、2001年に国際連

合食糧農業機関(FAO)が、6月1日を「世界牛乳の日(World Milk Day)」として提唱したことに始まっています。これにならって日本では2008年より6月1日を「牛乳の日」に、6月を「牛乳月間」に

制定しました。毎年6月には、全国各地で酪農・乳業団体によるイベントが開催されますので、それに合わせ、地域交流牧場でもオープンファームデイを実施していきます。



03 NEW TOPICS 代議員会 決定事項の連絡

5月22日、東京の如水会館で平成21年度(第10回)代議員会を開き、20年度活動報告・収支決算、21年度活動計画・収支予算などを承認しました。

任期満了に伴う役員改選では、新会長に藤田毅氏(新潟県フジタファーム)、新副会長に吉田恭寛(埼玉県吉田牧場)、広野正則(香川県広野牧場)両氏を選任しました。

21年度の活動計画としては、
①基本方針として酪農教育ファーム活動を中心とした消費者交流活動を強化していきます。

また、活動を円滑に推進するために、
③会員の拡大を図ること
④各ブロックごとの活動情報をホームページ上で迅速に発信していくことが決まりました。

また、オープンファームデイは牛乳月間に合わせ、6月1日~14日にかけて実施すること、新型インフルエンザへの対応は、各自治体の方針に依拠していくことも合わせて決まりました。

